

2015年1月16日

シトロエン、2015年はDSの60周年を記念するカラーリングでWRCに参戦

～ボディに大きく“60”という数字を描き、DSの存在感をアピール～

シトロエンDSは、今年60周年を迎えます。それを記念した行事の滑り出しとして、シトロエン・トタル・アブダビ・ワールドラリーチームのDS3 WRCが、専用カラーリングで世界ラリー選手権(WRC)に参戦します。



1955年のパリ・モーターショーで話題をさらったシトロエンDSは、2015年、誕生から60周年を迎えます。この節目となる年を祝福して、シトロエン・トタル・アブダビ・ワールドラリーチームのDS3 WRCは、1月に開催されるラリー・オートモビル・モンテカルロに記念カラーリングで登場します。誰の目にも留まりやすいよう、シンプルに配されたホワイト×レッド×ゴールドのカラーリングには、リアウイング周りに“60”の数字が配されています。

WRCの新シーズン開幕からは、サーチナ、そしてスパルコという新たなふたつのパートナーも加わります。2013年からWRCの公式計時を担うサーチナは、スイスの高級腕時計メーカーです。マシンのボディワークとクルーのオーバーオールスーツにロゴが登場し、シェイク・ハリ・アル・カシミ、クリス・ミーク、マッズ・オストベルグは、サーチナの腕時計も身に付けることとなります。

すでにモータースポーツと深い関わりを築いている自動車用品メーカー、スパルコは、シトロエン・レーシングの公式サプライヤーとなります。このパートナーシップはカテゴリーの枠を超え、シトロエンが参戦するWRC、WTCC、カスターレーシングを含むすべてのカテゴリーを網羅することとなります。

「サーチナ、スパルコといった名門のパートナーが、我々の情熱を共有し、支援を行うことを決めてくれたことを、心からうれしく思います」とシトロエン・レーシングのチーム代表、イブ・マツンはコメントしました。また「地球上の最も美しく、そして最も過酷な道から、いい形で彼らの“カラー”を伝えたいと思っています」とも付け加えています。

